

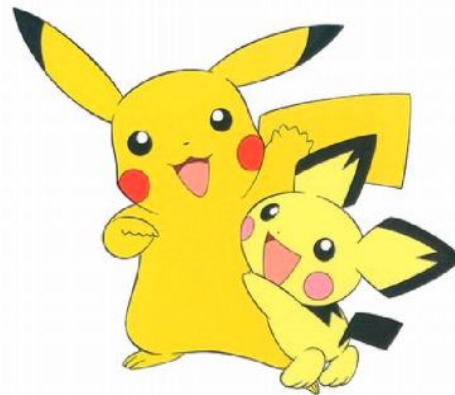
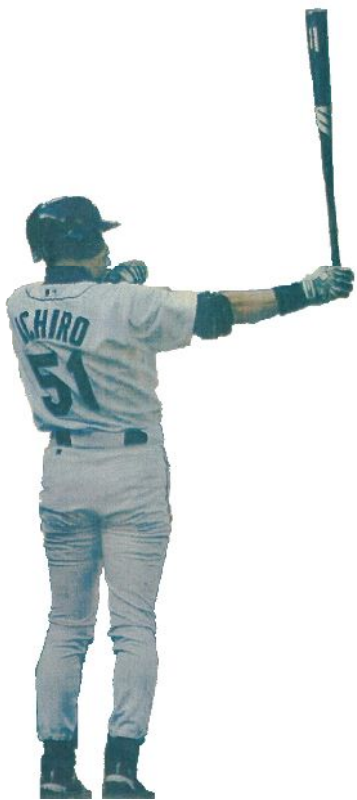
「安いから買う」から「良いから買う」

- 美しい競争力のある製品をつくり出すエネルギー -

世界に支持される「日本力」

- Cool & Beauty sensible pop-culture -

かっこいい・美意識の大衆文化とは



総合国力でいかなる環境下でも
存続への切り抜け方をしている

驚愕の「エコ技術」と時流に 合わせる資質を持つ民族



PIVO「ピボ」(ニッサン)

1. 地球環境保護技術 — 温暖化対策

- 1. **CO2** 二酸化炭素(ガス)による大気圏オゾン層の影響
- 2. 電気自動車の開発 **20,000**回転/分 **360km/時**達成
- 3. ハイブリッド車の実績 プリウス(トヨタ) インサイト(ホンダ)

2. 次世代航空機開発での日本の役割、位置

- 1. **A380**(800人乗り)、**B787**(250人乗り)の主翼部
- 2. 究極の「翼」(鳥の翼に近い)の特殊工作加工技術

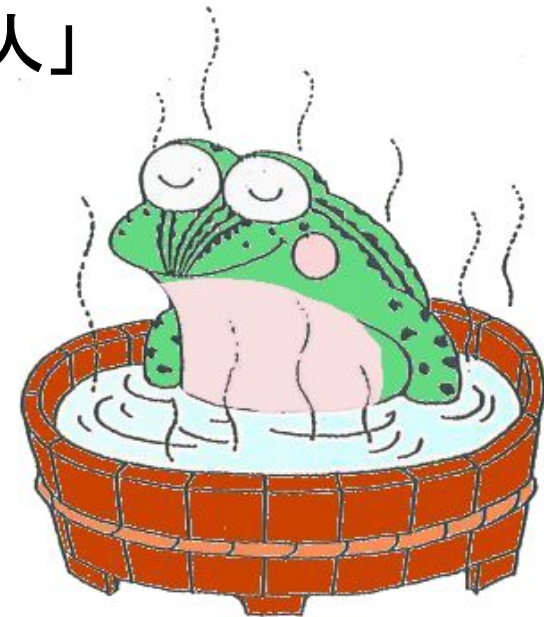
3. 次世代がん治療薬、**DDS**カプセル、「ナノテク」技術

直径**100**ナノ「**DDS**」(薬物送達システム) パクリタキセルカプセル

成長するものだけが 進化し生き残れる



1. たえず進化する「心地よさ」が「成長したい」欲求を生む
2. 適度の緊張感と脳の活性化を生む「心地よさ」が成長を生む
3. 大きな目標を口に出し脳の中に成長回路をつくる
4. 創造力を高める努力と持続する忍耐力が要
5. 雑用こそきちんとこなす「度量」と同時・並行進行
6. 「成長の可能性」を信じきれる人で「誰からも学べる人」
7. 成長の限界点は危機ではなくチャンスで、
「発見」は「困難」のすぐとなりにある
8. 「これでいい」と思ったら成長は止まる、現状に
「慣れて」しまい釜ゆでのカエルとなる勿れ
9. 人は成長するようにできているので、自分の強み、
弱みを因数分解し、「成長思考」で限界を突破する



悲観論の行く手には再生に つながるものはない、楽観的に進め

1. 悲観論という気力の萎(な)えは自らの実力の見損ないで、悪くすれば死に至る病である
2. 少子高齢化が進み2007年には人口もピークを迎え下降するが、日本のみならず先進国に共通することである
3. 時代の美意識と合致する技術分野に強く、これから日本企業の躍進は続く
4. 美しい「欲しい」と思われる製品をつくり出す国の将来は明るい
5. 自らの理想を高い水準に置く「満点渴望民族」
又、「減点民族」(日本はどのくらい劣っているか)となる事勿れ
6. 「ここぞ」で強い人、弱い人(前向き>後向き)
「どうやったら打てるか」と考えるべきで「なぜ打てないのか」と考えるべきではない
7. 千葉ロッテマリーンズ4冠(日本一、アジア一、交流戦優勝、リーグ優勝)
ボビーバレンタイン監督の戦略(幕張パティオス家族ぐるみ外人部隊)

